

つなぎふと

NIHONBASHI MIYAGE

日本橋つなぎふと ガイドブック

日本橋つなぎふとガイドブックへようこそ

このガイドブックは、

日本橋つなぎふとを新しく開発したい、新しい挑戦へ一歩踏み出したい

と考えるすべての人に向けて作られました。

どのようにコラボレーションしておみやげを生み出していくのか、

開発全体の流れと、ちょっとしたコラムを中心に構成されています。

開発をはじめる前はもちろん、迷った時に立ち返り、周りの人と話し合いが始められる、

そのような存在になれることを願っています。

MENU

01. はじめに …P.3

02. 日本橋つなぎふとができるまで …P.8

03. つなぎふとマークについて …P.16

04. Q&A / お問い合わせ …P.19

01. はじめに

「日本橋つなぎふと」とは？

日本橋つなぎふとは、

街のプレイヤーがコラボレーションすることで

生まれたおみやげです。

江戸時代、五街道の起点である日本橋には、

全国からさまざまな人やモノ、技術や文化が集まりました。

そして、その多様なつながりは豊かな文化を育み、

いまなお、老舗から新進気鋭のお店まで、数多くのプレイヤーが活躍しています。

日本橋つなぎふとは、

この街のつながりを可視化し、魅力をもっと伝えたい。

そしてまた新たなつながりが生まれることを願って、2022年に産声を上げました。

たくさんの文化が集まる日本橋だからこそ、

コラボレーションの強みと可能性は無限大です。

「つながる」をテーマに、この街に新しいおみやげをつくりませんか？



参加するメリット

日本橋つなぎふとに参加すると、さまざまなメリットがあります。

MERIT
01

日本橋でのつながりが増える

- ・マッチングイベントや企画を通して、参加者同士の交流機会を持っていただいたり、共通の志を持った仲間に出会えます。

MERIT
02

参加事業者の認知が拡大する

- ・ウェブサイト、Instagram、Facebook (Bridgine) 等でご紹介します。
- ・日本橋エリアのイベントでご紹介できる機会があります。

MERIT
03

販売のチャンスにつながる

- ・2022年度及び2023年度は、SAKURA FES NIHONBASHIにて販売を実施しました。
- ・百貨店催事・試食会も実施検討しております。

MERIT
04

マーケティングのチャンスになる

- ・日本橋つなぎふとに蓄積されたノウハウを提供したり、おみやげニーズのヒヤリング等を不定期で実施します。



3つのポイント

以下3つのポイントを満たしたものを「日本橋つなぎふと」と呼んでいます。ウェブサイトからエントリーいただき、事務局で確認させていただいたのち、つなぎふとマークをお渡しします。(つなぎふとマークの詳細はP17.18を参照)

POINT
01

2人以上が関わり
生み出された
おみやげであること
※食品・雑貨等の
ジャンルは問いません

POINT
02

日本橋に関連する
要素があること

POINT
03

開発ストーリーや
おみやげに込めた
想いがあること

こんな人に参加してほしい

日本橋つなぎふとは、誰でも参加できる認定制度です。特に以下の皆様におすすめです。積極的な参加をお待ちしています。



日本橋のプレイヤーと
コラボしたい



日本橋をもっと
盛り上げたい



世代を超えて、地域との
接点をつくりたい



ストーリー性のある商品
を開発したい



自社の技能や強みを
もっと活かしたい



商品をアピールする、
新しい切り口が欲しい

これまでに生まれた日本橋つなぎふと



開発チーム
Hiromi & Co. × 三四四会

日本橋さぶれ

日本橋料理飲食業組合・三四四会と、2021年に日本橋大伝馬町オープンしたパティスリー・Hiromi & Co.のコラボレーションでは、日本橋伝統の味と合わせたフランス製法のサブレが誕生。おそば・うなぎ・すきやき、という3種類の和食をテーマにした焼き菓子は、新感覚の美味しさです。



開発チーム
平和どぶろく兜町醸造所 × La Paix

Doburoku Rouge

和歌山の酒蔵・平和酒造が2022年にオープンした平和どぶろく兜町醸造所で造られた“どぶろく”に、和歌山県出身の松本一平氏がシェフを務めるフレンチレストラン・La Paixのエッセンスを加えたフレーバーどぶろく。両者に縁のある和歌山県産のいちご「まりひめ」と柑橘を贅沢に使用し、フルーティーなどぶろくになりました。



開発チーム
マンダリン オリエンタル 東京 × 日本橋三越本店

日本橋のはちみつをたっぷり使ったふんわりパネトーネ

日本橋三越本店で、2016年から取り組んでいる養蜂プロジェクトで採取された「日本橋のはちみつ」を贅沢に練り込んだ、マンダリン オリエンタル 東京特製のイタリア伝統菓子「パネトーネ」。上質なはちみつが、ホテルメイドのパネトーネをよりふんわり&しっとり食感へと導き、贅沢な風味と口当たりが実現しました。



開発チーム
文明堂東京 × ラ・ボンヌテーブル × ニューホライズンコレクティブ

洋生カステラ ボンヌ堂

日本橋江戸桜通りを拠点とするカステラの老舗・文明堂東京と、人気のカジュアルフレンチLa Bonne Tableのコラボから生まれた“洋生カステラボンヌ堂”。卵黄卵白の重量比率5:3の濃厚な味わいを持つ特撰五三カステラと、ピスタチオの食感とカルダモンの香りが爽やかな柚子のコンフィチュールのマリアーージュ。これまで食べ慣れてきたカステラにありそうでなかった、フレッシュな味わいが楽しめます。



開発チーム
日本橋日月堂 × ovgo Baker × MIDORI.so

日本橋あんサンプル

老舗和菓子店・日月堂と小伝馬町のヴィーガンベイクショップovgo Bakerのコラボで作ったのは、甜菜糖を使ったあんこを包んだクッキー。ヴィーガン仕様のおやつを誰でもおいしく気軽なものというovgo Bakerの想いのもと、日月堂が特別に作った甜菜糖のあんこが入ったアメリカンクッキーは、コーヒーや紅茶、日本茶にも合わせられるおやつに仕上がりました。

フレーバー：抹茶、ごま、プレーン



開発チーム
にんべん × 青果ミコト屋 × Konel

だしアイス ~おだしのおめかし~

鯉節専門店にんべんと、さまざまな素材でアイスを作ってきた青果ミコト屋のコラボレーションで生まれた、かつお節だしが主役のアイスクリーム。『だし、すだち、かつお生姜』『つゆの素キャラメル&だしがらクッキー』『だし巻き玉子』という意外性ある3種類のフレーバー。味わい深いひとさじを食べ比べる楽しさがあります。

COLUMN

日本橋エリアで働く従業員の皆さんに聞いた「こんなおみやげが欲しい!」ヒント集

※こちらは2022年に実施した「どんな日本橋みやげが欲しいですか?」というアンケートへの回答の一部です。ぜひおみやげ作りにご活用ください。

商品内容のヒント

1. お菓子/雑貨/お酒など、小さいものの複数種類の詰め合わせ
2. のんべえセット、ご飯のおともセット、パンのおともセットなど、テーマのセットみやげ
3. 日本橋の老舗とニューカマー詰め合わせのおみやげ
4. EASTエリアにできたパン屋さんやケーキ屋さんの洋菓子詰合せ
5. 老舗同士のコラボみやげ
6. 日本橋の工芸品のおみやげ
7. ホテルの割引券とセット
8. 日本橋でしか手に入らないもの(他の街の百貨店やネット通販等でも売っていないもの)
9. 江戸幕府ゆかりの名産品
10. 伝統ある老舗和菓子店とホテルのコラボ商品
11. 複数の商品を自分で組み合わせて作れる、オリジナルセレクトギフト
12. 季節の果物を利用した各お菓子屋の詰め合わせ
13. 老舗と日本橋フレンチ/イタリアンシェフのコラボ商品
14. 老舗とパティシエのコラボ菓子
15. 手軽に和のティータイムが楽しめるセット(和菓子と日本茶や抹茶)
16. 干支にちなんだギフトセット
17. 文明堂のくまちゃんなど、キャラクターを活用したグッズ



デザイン・パッケージのヒント

18. 個別包装のおみやげ
19. パッケージが小さくて、手渡ししやすいおみやげ
20. 写真映えするおみやげ
21. 昔の包装用紙やデザインを復活させたおみやげ
22. 江戸からの伝統を守りつつ、モダンでおしゃれなもの
23. 日本橋らしい手染めの風呂敷や巾着に入った、パッケージまでこだわったおみやげ
24. 日本橋で買ったものだとわかるデザイン/パッケージ



その他のヒント

25. オンラインで選んだら自宅に届くおみやげ
26. くすっと笑いをとれるおみやげ
27. 雑学的な話ができるような、ストーリー付きのおみやげ
28. 自分でひと手間を加えて完成させるお菓子
29. 日本橋直送券(日本橋のモノを新鮮なまま送ってくれる)
30. ばらまきで使えるような、安価で内容量が多いおみやげ

02. 日本橋つなぎふとができるまで

日本橋つなぎふとの作り方

START

この流れはあくまで一例です。コラボ相手と一緒に話し合って進めましょう

01
イメージを
広げる
目安1ヶ月～



02
コラボ相手
探し
目安2ヶ月～



たとえば…



街のイベントへの
参加



Bridgineの参照/
事務局へのお問い合わせ



コラボ相手決定!



試作と改善を
繰り返す



役割分担を決める



おみやげのテーマ/内容/
ターゲットを決める

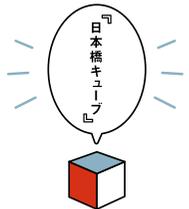
04
商品開発
目安4ヶ月～



事務局に
エントリーする

03
日本橋つなぎふとにエントリーする
目安2ヶ月～

*エントリーはウェブサイトから通年可能です。



商品名を決める



商品価格(経済条件)
を決める



パッケージデザインを
決める



サンプル完成



事務局に
完成の報告をする

目安1ヶ月～

\ GOAL /

販売
開始

STEP

01

イメージを広げる

どんなおみやげが作りたいのか
イメージを膨らませましょう。

お客さん視点で
こんなおみやげがあったら
良いと思うものは？

一緒に取り組んでみたい
相手や、組み合わせ
てみたい素材は何？

日本橋らしい
おみやげとは？

おみやげに活かせる
自店の商品や
技術は何？

この段階では実現性よりも楽しい未来を自由に描くのがポイント！
書き出してみると考えが整理されていきますよ。

COLUMN

過去参加者のエピソード
(何を作ろう?編)

ovgo Baker (溝渕さん)

つなぎふと参加は、Bridgineのインタビューの中で「あんこを使ったクッキーが作りたい」と発言したことがきっかけだった、ヴィーガンスイーツの「ovgo Baker」。

もともと和菓子にも関心があった溝渕さんは、せっかく日本橋に店を構えた

ので街の人たちと繋がりながら事業をやりたいという思いがありました。

Bridgine編集部との協力のもと、あんこを提供いただける老舗和菓子店として「日月堂」と出会い、「日本橋あんサンプル」という商品が生まれました。

※コラムの内容は2022年3月時点の情報です。

蛇の市本店 (寶井さん)

以前から「日本橋の代表的なおみやげが少ない。なんとか良いおみやげを作り出せないか」と思っていたという、日本橋の料理飲食店組合青年部「三四四会」代表の寶井さん。

そんな中、第一回の「つなぎふと」の存在を知り、これだ!と思い第二回の商品作りに立候補したとのこと。

「老舗の味を、新進プレイヤーの感性でスタイリッシュに表現したおみやげを作りたい」という寶井さんと、「街に根ざして老舗さんと新しいことに取り組みたい」という洋菓子店「Hiromi&Co.」の思いが合致し、「日本橋さぶれ」が完成しました。

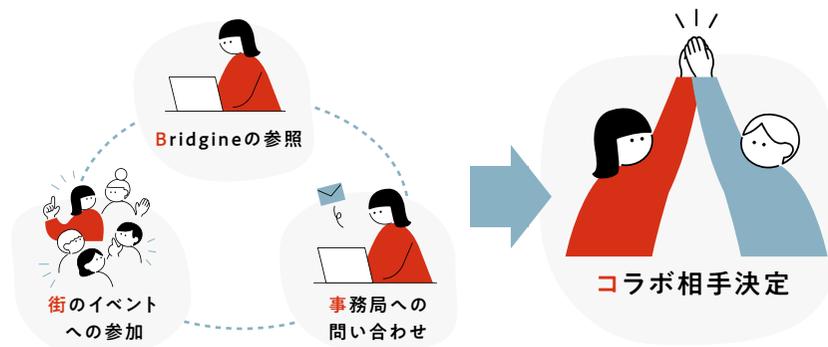
※コラムの内容は2023年3月時点の情報です。



STEP
02

コラボ相手探し

さまざまな機会を活用して、コラボ相手にアプローチしましょう！
コラボは製造者同士に限らず、クリエイターなど異業種も大歓迎です。



さまざまな情報や場を活用しましょう

日本橋では、つながりを生むためにさまざまな取り組みが行われています。

01 Bridgineの参照

過去のつなぎふと開発の密着記事や、日本橋で活躍する人たちの記事が多数掲載。きっとヒントが見つかりますよ。

02 街のイベントへの参加

日本橋ではお祭り等で街の人々と交流できるチャンスがあったり、イベントスペース「+NARU」等で頻繁にイベントが開催されています。そうした場でコラボ相手やアイデアを得る機会があるほか、つなぎふと主催の交流イベントを開催することも。開催情報は公式InstagramやBridgine等をチェック！

03 事務局への問い合わせ

「こんな時はどうしたら?」「この人を紹介してほしい!」など、公式ウェブサイトのフォームよりお気軽にご相談ください。事務局からおつなぎできる場合もあります。

COLUMN

お問い合わせの例
~こんな時にはこれを活用!~

?	?	?	?
コラボ相手を探したいけれど、街にはどんな人がいるの?	老舗の人とつながりたいけど、どう声をかけて良いかわからない	これまでどんな流れでつなぎふとを作っていたの?	街のニーズや、みんなのアイデアが知りたい
「Bridgine」には200名以上のプレイヤーの紹介が!ぜひご覧ください。	事務局から紹介できる場合もあります。お問い合わせをどうぞ!	つなぎふとサイト内の過去の商品開発レポート記事にヒントがありそう!	街のイベントに参加ください。インスピレーションがわくはず!
Bridgine ウェブサイト	つなぎふとサイト内 「お問い合わせ」へ	つなぎふと 過去記事	+NARU ウェブサイト

STEP
03

日本橋つなぎふとにエントリーする

コラボ相手が決まったら、事務局へエントリーしましょう。
事務局の確認が終わったらつなぎふとマークをお渡しします。
エントリーは通年可能です。ウェブサイト内のエントリーボタン
から、「つなぎふと登録」と本文に記載のうえ、送信ください。

ウェブサイトからエントリーする



エントリーの流れ

これから日本橋つなぎふとを作る場合



すでにある商品でエントリーする場合



COLUMN

過去参加者のエピソード
(つなぎふとの広がり編)マンダリン オリエンタル
東京(加藤さん)

つなぎふとでは「日本橋三越本店」と
ともに、三越の屋上で作られていた日本
橋産のはちみつを活用した「日本橋の
はちみつを使ったふんわりパネットーネ」
を開発。パネットーネの大会で受賞して
いる「マンダリンオリエンタル 東京」

のヘッドバイカーが作るパネットーネは人気が高く、発売後は連日完売する状況でした。プロジェクトへの深い共感やお客様からの反響も受け、同年秋には季節に合わせた素材を使った第二弾のパネットーネも発売。つなぎふとをきっかけに、今後の広がりが期待されています。 ※コラムの内容は 2023 年 3 月時点の情報です。

La Paix (松本さん)

ともに和歌山にルーツがあり、日本橋
に店舗を構えるという共通点から、「平
和どぶろく醸造所」とつなぎふとを作る
ことになったフレンチレストラン「La
Paix」の松本シェフ。

どぶろくに和歌山産のいちごや柑橘の
ペーストを合わせた「Doburoku
Rouge」が完成しました。

店舗で販売するだけでなく、La Paix の和歌山フェアのコースの中で提供したり、
SAKURA FES NIHONBASHI の屋台では「Doburoku Rouge」にマリアージュするた
めのメニューも販売。商品だけにとどまらない訴求がされました。

※コラムの内容は 2023 年 3 月時点の情報です。



STEP
04

商品開発



テーマ・内容・
ターゲットを決める

方向性を話し合い ましょう

コラボ相手が決まったら、
つくるものを決める前に、
まずはお互いのことをよく
知りましょう。

- ・大切にしていること
 - ・おみやげ作りへの思い
 - ・チャレンジしてみたいこと
- を互いに話すことで共通の
テーマやコラボ商品の姿
が浮かび上がってきます。

また、誰にどんなシーンで
購入してほしいのかを
イメージしながら、テーマ・
内容・ターゲットを決めま
しょう。



役割分担を決める

製造責任者 / 素材提供 者 / 販売責任者はだれ？

さまざまな役割分担の仕方
がありますが、早い段階で
役割を決め、契約書など書
面を交わしましょう。一番シ
ンプルなのは、声をかけた
側が製造責任者になり、他
方が素材を卸すという形。
お互いにとって最適な組み
方を相談しましょう。*

<※役割分担の例>



試作と改善を
繰り返す

理想のおみやげを目指 して試作！

双方が満足いく商品にな
るまで何度も試作を繰り
返すことが大切！試食や
試用のミーティングを複
数回設けて、楽しく相談し
ながらブラッシュアップし
ていきましょう。

COLUMN

過去参加者のエピソード (商品開発編)



青果ミコト屋(鈴木さん)

「青果ミコト屋」は横浜市青葉台に拠点
を持つ青果店。店舗ではさまざまな食
材を取り入れたアイスクリームも販売し
ており、人気を博しています。つなぎふ
とでは、日本橋の老舗「にんべん」と
コラボし、だしを活用したさまざまなア
イスのフレーバーを考案しました。開発

にあたっては、「まずは日本橋を知りたい！」と事務局メンバーとともに街歩きを実施。
にんべんのメンバーとも対話を繰り返し、インスピレーションを深め、鯉節の魅力を
楽しく伝える新しい味わいのアイスクリームが完成しました。

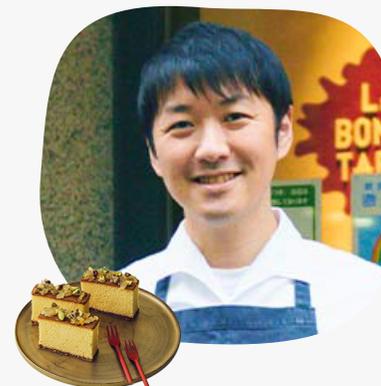
■役割分担 にんべん=素材提供者・開発協力 青果ミコト屋=製造責任者
※コラムの内容は 2022 年 3 月時点の情報です。

ラ・ボンヌターブル(中村さん)

日本橋の地でチャレンジを続けてきた老
舗「文明堂東京」とコラボしたのは、
中村シェフが率いるフレンチ店「ラ・ボ
ンヌターブル」。中村シェフは、幼い頃
から親しんできた文明堂東京へのリスベ
クトの気持ちから「カステラそのもの
には手を加えることなく、意外性のある商
品にしたい」と開発を進行。

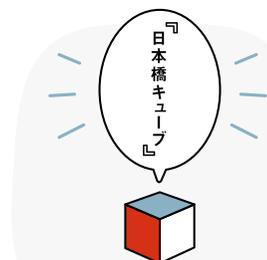
そして、柑橘のコンフィチュールを乗せたフレッシュなカステラ「ボンヌ堂」が完成。
保存のきくカステラというイメージを覆す、あえて賞味期限が短い斬新な商品ができ
あがり、文明堂東京にとっても新たなチャレンジとなりました。

■役割分担 文明堂東京=素材提供者・開発協力 ラ・ボンヌターブル=製造責任者
※コラムの内容は 2022 年 3 月時点の情報です。



STEP
04

商品開発



商品名を決める

商品名に思いを込める

商品名は商品購入の決め手になる大切な要素です。

- ① 商品の特徴が伝わる
 - ② 語呂が良く印象に残る
 - ③ インパクト・独自性がある
 - ④ 作り手のストーリーを感じる
- 等を意識して、たくさんの案を出しましょう。
周囲の人に意見や感想を募るのもおすすめです。



商品価格(経済条件)を決める

経済条件を明確にし、商品価格を決定

たとえば食品の原価率は一般的に30%程度とされていますが、原材料費、包材費、各種人件費、製造経費等の原価を割り出し、「どのくらい利益を出したいか」「類似商品の価格帯はどのくらいか」なども吟味したうえでコラボ相手や関係者と相談しながら決めていきましょう。
開発に伴う人件費、製造経費なども考慮し、お互いに利益が残るようにしましょう。
(事例はページ右側参照)
クリアな経済条件で、サステナブルな商品作りを目指しましょう。

COLUMN

商品名の誕生エピソード



「日本橋あんサンプル」

- ・日本橋で生まれたこと
 - ・「日月堂」による甜菜糖を使用したあんこがポイントであること
 - ・まるで音楽のアンサンブルのように調和の取れたお菓子であること
- を一言で表現。ファシリテーターが出したアイデアに全員が「これだ!」と賛同した商品名となりました。

経済条件の考え方の事例(食品を開発する場合)

商品開発費		販管費	
原材料費		広告宣伝費	
研究開発費		パッケージデザイン費	
製造費(アッセンブリー含む)		営業費	
包材費		人件費	
包材印刷(仕分け、梱包作業費含む)		製造コスト TOTAL	
物流費・保管費			

- ・上記を割り出し1点あたりの単価を計算
- ・卸店や販売店の手数料を払っても、希望利益が残る金額設定を目指しましょう
- ・残った純利益をコラボ相手とシェアする事例が多いですが、比率は双方で相談しましょう

※あくまで一例です

STEP
04

商品開発

おみやげは
パッケージデザインの時代

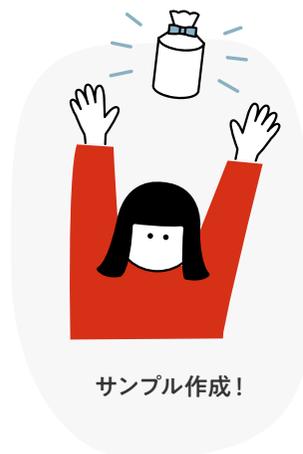
おみやげを選ぶときに何を基準に選びますか？商品の品質はもちろんですが、日本橋の百貨店バイヤーも注目する、近年おみやげ選びで重視されるポイントは「パッケージ」。

スタイリッシュで贈る側も贈られる側もワクワクするようなパッケージは、商品の売上に直結します。贈る相手を思いやる扱いやすい包装であることも大切。「たかがパッケージ」とは思わずに、商品の見た目はコストやスケジュールとのバランスを踏まえつつ（P.14参照）決定しましょう。

サンプルは多くの人に
見てもらいましょう

良い商品になるかどうかの分かれ道は、サンプルができた”あと”にあります。できるだけ多くの人にサンプルを配り意見をもらうことで、最後のブラッシュアップに役立てましょう。思わぬグッドアイデアをもらえたり、気づかなかった不備に気づくことも。この工程を経て、自信を持って商品を世に送り出しましょう。

※販売前のため、サンプルを展開した相手に機密は守ってもらうよう気をつけましょう



COLUMN

デザインのススメ

ここを押さえればOK!
パッケージデザインの3つのポイント

- 1 コラボ企業のロゴ（もしくは店名）を記載する際は、お互いに相談のうえ平等に記載すること（エントリー後に受領するつなぎふとマークもなるべくパッケージのどこかに入れられるようにご活用ください。※詳細はP17.18へ）
- 2 おみやげ、商品に込めた想いや世界観をデザインで体現すること
- 3 包装材料（価格と納期）とスケジュールをしっかりと検討すること

社内に担当者がいない場合、
デザインは誰に頼めばいいの？

- 費用 ↓
- 高** 外部のデザイン会社に依頼
お付き合いのあるデザイン会社がいなければ事務局にご相談ください。ご紹介できる可能性があります。
- 中** パッケージ会社のサービスを利用
例：「パッケージ通販 清和」では、パッケージ&テンプレートデザインを一緒に依頼することが可能
(<https://www.seiwa-p.co.jp>)
- 安** 市販のパッケージに自社でデザインした包装紙やシールなどを組み合わせる
例：都内各所にある「シモジマ」はパッケージの種類も豊富
(<https://shimojima.jp>)
※費用感はいくまで目安であり、依頼先や相談内容によって変動する可能性が高いです。ご注意ください。

03. つなぎふとマークについて

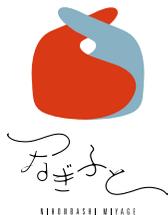
つなぎふとマークについて

このマークは「日本橋つなぎふと」の公式商品であることを示すものです。エントリー内容の確認後、事務局よりマークのデータをお渡しします。パッケージや店頭POP類、ウェブサイトなどにぜひご活用ください。つなぎふとマークを使う際は、使用規定を守っていただくようお願いいたします。

ご支給予定データ

① つなぎふとマーク

3つのパターンがありますので、選んでお使いください。



② 販促物テンプレート

データ形式でテンプレートをお渡しします。印刷業者に依頼して制作等する等、ご自由にお使いください。

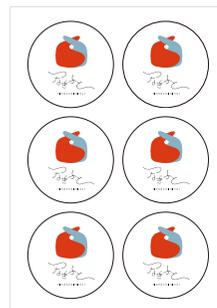
ミニ店頭POP



店頭POP



ステッカー



⚠ 注意! 使用規定 ⚠

- ① 指定色以外の色は使用しないこと
- ② マークを変型しないこと
- ③ マークの上には他のデザイン要素を入れないこと
- ④ 長辺が20mm以下では使用しないこと

* 使用規定外の使い方に関しては、事務局よりお声がけさせていただきます場合があります。

禁止事項例



× 重ねてはいけない



× 回転させてはいけない



× 縦横比を変えてはいけない



× 影をつけてはいけない



× 色を変えてはいけない



× 文字・マークはセットで使うこと(いずれか単体で使ってはいけない)

つなぎふとマークの活用例

つなぎふととマークや店頭POPの使用シーンの例です。
店頭やオンラインで商品の訴求にお役立てください。

店頭での使用例



ステッカー

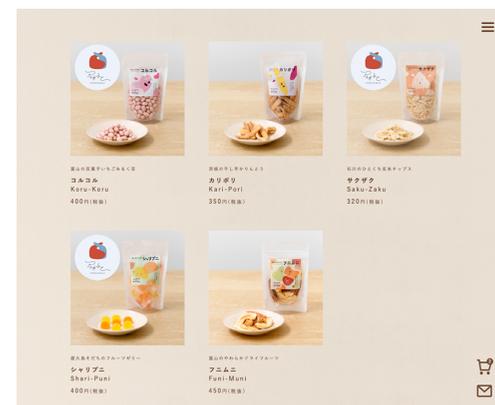
値札やパッケージに上から貼るステッカーとして使用する。



店頭スタンドPOP

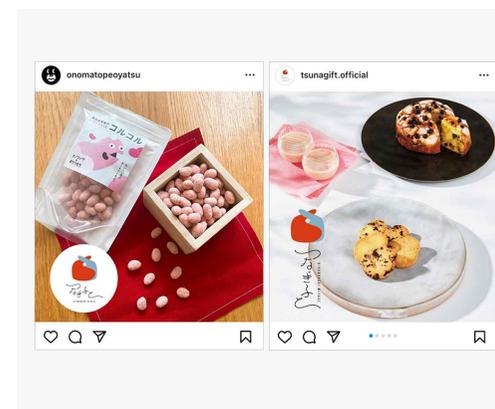
POPデータを印刷し、商品の横に掲示する。

オンライン上での使用例



アイコンとしての使用

オンラインショップでマークをアイコンのように用いる。



画像埋め込みでの使用

SNS投稿やオンライン販売の際に、画像にマークを埋め込んで使用する。

マークの使用方法についてご不明点がありましたら、事務局までお問い合わせください。

04. Q&A / お問い合わせ

Q&A

Q1 つなぎふとは誰でも参加できますか？

A1 3つのポイント(①2者以上が関わり生み出されたおみやげであること ②日本橋に関連する要素があること ③開発ストーリーやおみやげに込めた想いがあること)を満たしていれば、どなたでもエントリー可能です。ウェブサイトからエントリーいただき、事務局で最終チェックしたものが登録されます。これから新しくコラボ商品を開発する人も大歓迎です。

Q2 つなぎふとはどこで買えますか？

A2 各商品によって販売状況や場所が異なります。ウェブサイト>商品一覧>各商品より、販売店舗のご確認・お問い合わせをお願いします。(2022年~2023年に開発された6商品は、限定販売期間が終了しております。販売再開や新商品のご案内は、公式Instagramをご確認ください)

Q3 食品以外もエントリーできますか？

A3 食品、雑貨等、どんなジャンルのものでもエントリー可能です。(※公序良俗に反するものは対象外とさせていただきます)

Q4 どうしたらつなぎふとに登録できますか？

A4 ウェブサイト内のエントリーボタンから問い合わせフォームに入り、「つなぎふと登録」と本文に記載のうえ、送信ください。

Q5 登録されるとどのようなメリットがありますか？

A5 登録された商品に関しては、随時つなぎふと公式ウェブサイトやSNS等で発信をする予定です。他にも販売機会や露出機会の獲得につながる可能性があります(→P.5参照)

Q6 日本橋が拠点ではなくても参加できますか？

A6 ご自身の拠点が日本橋でなくても、コラボレーションパートナーや商品に日本橋要素が入っていればエントリー可能です。最終的に事務局がチェックのうえ、ご相談させていただく可能性もございます。

Q7 登録するのは無料ですか？

A7 無料です。エントリー後のマークの使用にも、費用は一切かかりません。(※商品の開発費用やマークしようのための印刷費等は自費をお願いします)

Q8 お店のポスターにつなぎふとマークを載せてもいいですか？

A8 エントリー後、事務局から正式にデータを支給された商品に関しては使用が可能です。ポスター以外にも、店頭ポップやウェブサイト等にご利用ください。(利用例 →P.18参照)

Q9 関係者それぞれ全員からエントリーが必要ですか？

A9 いいえ、どなたか一名代表者をご記入いただければ結構です。

Q10 エントリー後、つなぎふとマークは必ず使わないといけませんか？

A10 使用は必須ではありませんが、販促物として是非ご活用ください。(→P.18参照)

Q11 複数商品をエントリーできますか？

A11 はい、いくつでもエントリー可能です。1つの商品ごとに、1エントリーをお願いします。

Q12 主催はどこですか？

A12 運営事務局はコラボレーションマガジン Bridgineのメンバーで構成されています。日本橋をコラボレーションによって活性化させることを目的として行っています。

お問い合わせ

主催：
コラボレーションマガジン Bridgine

お問い合わせ先：
つなぎふとウェブサイト内の
「お問い合わせ」よりご連絡ください。

